



平成 24 年 3 月 5 日  
社 長 大 中 勝 博

ギリシヤ問題で始まったEUの大不況はEU市場を当て込んでいる日本を含む国々の経済を直撃し、復活の目処は当面立ちません。とりわけ中国のEU向け落ち込みは経済を直撃しており、約1億人以上の失業者が出ています。報道管制が敷かれているとは言え、驚くべき数字です。中国は国家の安定を掛け覇権主義を増大させてきており、昨日の発表では前年比12%増の軍事予算です。尖閣諸島を含む南シナ海域で各国と衝突が激化するでしょう。

従って、米国は東アジアへの軍事費削減は見送ることを明確にしました。相対的に堅実に推移しているのは日本と米国の経済です。円は長期では円高になりますが、ひとまずは一段落しました。しかし、個別の会社でみればエルピーダ・メモリは破綻し、ソニーもパナソニックも苦戦しています。韓国、台湾等との国際競争に負けるとこうなってしまうのです。

米国の回復はシェール・ガスの台頭によります。新エネルギー開発に助けられて経済は緩やかに回復しています。産業はエネルギーが無ければ成立しません。そのエネルギー・コストが増大すれば産業はつぶれます。世界の政治経済状況は当社にもおのずと影響が出てきます。恐らくIT業界はOffshore無くしては生き残れないでしょう。当社も世界情勢を見据えて次の一手を模索する時代になりました。

#### 【採用活動】

堤 真沙美：平成24年2月27日～2月28日、採用活動として福岡出張を命じます。

後藤 広紀：平成24年2月27日、採用活動として宮崎出張を命じます。

小松 美緒：平成24年3月21日、採用活動として盛岡出張を命じます。

村上 雅彦：平成24年3月23日、採用活動として広島出張を命じます。

森藤 健太：平成24年3月30日、採用活動として新潟出張を命じます。

#### 【Offshore】

花井 正史：平成24年3月4日～3月11日、FITC 提携交渉、Unitech 契約の為、ハノイ、ダナン出張を命じます。

山口 健哉：平成24年3月4日～3月11日、Lixil 向けUnitech 開発支援の為、ハノイ、ダナン出張を命じます。